

事業所名

社会福祉法人大国会
放課後等デイサービス キッズ大国・万力

支援プログラム

作成日

R7

年度

1月

法人（事業所）理念		・利用する皆様の立場にたち、家庭的で柔らかい雰囲気づくりを大切にしています。										
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ万力では「1人ひとりのカラー」を大切にしています。 ・「みんなに安心出来る場所・安心できる人間関係」が作れるようサポートしていきます。 ・お子さん1人ひとりが、ありのまま感じたことを出していき、思いに向き合い前に進んで行く力を育てていきます。 ・個々の療育を大切にしていきながら、ありのままの姿で楽しい日々の生活が送れるようサポートし、学びと、遊びの場を提供していきます。 ・1人ひとりの活動を大切にしていきながら、集団活動への一歩を踏み出せるようサポートしていきます。 										
営業時間		9	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時には、健康状態のチェックをし、変化には早期対応を行っていきます。お子様の状況により、保護者へ連絡させていただきます。また、利用中に体調の変化がある場合には適切な対応（保護者への報告など）を行っていきます。 ・長時間の利用などの場合、調理活動やおやつなど利用し食育を促進・実践していきます。 ・食事・衣類の着脱、排せつ、身なりを整える等の日常生活を営む上で必要となる基本技能の習得に対して、一対一の対応を基本とし、視覚情報の提示（イラストなど）特性に合わせた実践を行っていきます。 <p>「具体的サポート内容」</p> <ul style="list-style-type: none"> *体温チェック *荷物整理・身支度・食事・排せつ等の日常生活動作 *事業所内ルールを守っての生活 *自分で出来るかな→「やってみる」→「できた」の経験→成功経験 *本児の気持ちの変化に気づいた際は、個室での対応を行い、コミュニケーションを通してその都度対応を行っていきます。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に関する支援プログラム実施 「目的」→（集団活動に参加出来るように支援していきます。） *球技・相撲・散歩・水遊び・ダンス・なわとび・体幹トレーニング等 ・視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に促進できるよう活用していきます。 *新聞遊び・公園遊具トランポリン・バランスボール等 										
	認知・行動	・視覚・聴覚・触覚・味覚・臭覚等の感覚を十分活動して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促すための制作活動や身体遊びを取り入れていきます。										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり1人の子どもたちに合わせて具体的な経験と言葉に意味を結びつけることにより、本児自らの気持ちを表出できるよう支援していきます。 <p>「具体的サポート内容」*ビジョントレーニング（目でものの性質や状態をとらえる力をたかめ見たものを正しく認識したり自分の体を思い通りに動かす機能を向上させるトレーニング）</p>										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、他の児童や職員との関係を意識し、信頼関係を基盤として周囲の人との安定した人間関係を築いていけるよう支援していきます。1人遊びから集団へと促し関わり方の提案を支援者が実践していく中で、徐々に社会性の発達が促進できるよう支援していきます。 <p>「具体的サポート内容」*SST（ソーシャルスキルトレーニング等）→本人が思い・感情に向き合い→考え→気づくことを大切にしていきます。</p>										
家族支援	年齢と共に変化する発達課題や思春期の課題と一緒に向き合うため、きょうだい含めた家族の困りごと、対応に寄り添いながら丁寧に関わっていきます。必要に応じ関係機関との情報共有を行い、早期の対応に努めて支援していきます。具体的には家族からの相談に対する助言・相談援助・保護者交流機会の提供を行っていきます。その中で子どもの考え方・関わり方に関して一緒に考え・提案を行っていきます。また、各ご家庭の預かりニーズに対応するため、送迎支援・延長支援・日中一時支援・家族支援を取り入れていきます。必要時に対応していきます。	移行支援	第三の場所としての役割・安心を経験する中で、同年代の仲間づくり形成していく中で必要な支援を行っていきます。関係機関との連携を図りながら、支援の連続性・次へのステージに繋げることを意識した取り組みを行っていきます。その中で、大切にしたいことは本人の現状をしっかりと理解することを心掛け無理はせず、ゆっくりと一歩がご家族を含め踏み出せますよう支援していきます。									
地域支援・地域連携	地域交流の機会の提供を行ったりしながら地域社会の一員であることを意識付けられるような活動を行っていきます。地域連携は関係機関との情報共有を行い、自分らしく・自分の思いを表現できる機会や活動を取り入れた支援をしていきます。		職員の質の向上	定期的なスキルアップ研修を行いながら、職員それぞれが考えたプログラムに取り組んでいきます。事業所内・外の研修や意見交換を細かく行い、スタッフ同士のグループワークでの意見交換・情報共有を行っていきます。								
主な行事等	いちご狩り・事業所交流会・季節の体験・社会体験・電車体験・買い物体験・調理体験・公共の場体験・クリスマス会・長期休みイベント・食育等											